

現在、活発な取組を実践中のグループの中で、今回は3つのグループの地域リーダーに(財)京都市景観・まちづくりセンター(以下センター)発足に当たって、激励の言葉をいただきました。(まちづくり組織の名称 [学区] ①氏名 ②活動内容 ③センターに期待する一言)

大將軍商店街街づくり委員会 (上京区)



- ①藤原清さん
- ②地域と融和する商店街を目指して活動を展開中。先進事例の見学会や界限マップづくり等を実施。今年2月には待望の歩車共存道路が完成予定。

③これからは、商店街も地域住民との融和を図りながらのまちづくりが課題。行政のみならず、企業、他地域のまちづくりに関するアイデア、情報が収集できる場や機会づくりをぜひ行ってほしい。

姉小路界限を考える会

(中京区)



- ①市古和弘さん
- ②マンションの建設の反対運動がまちづくりの発端。町家が残る街並みや店の看板の趣を生かしたユニークで身近なまちづくり活動を実践中。

③まちづくり活動を実践する上で支援してくれるまちづくりの達人やボランティアとしての学生のネットワーク化を図って、地域のまちづくりにもっと参加してもらえよう機会づくりを行ってほしい。

京の三条まちづくり協議会

(中京区)



- ①西村大治郎さん
- ②通りには近代建築物が多く残り、独特の雰囲気醸し出しており、これらを生かしたまちづくり活動を展開。歩車共存道路としての整備を検討中。

③まちづくりの情報、相談先がここで全て把握できるようにしてほしい。また、住民、企業、行政だけではなく、学会等とのつながりも意識しながら中立的な機関として何ができるか、原点に帰って見据えてほしい。